



天馳ける夢



進取 自律 融和



第105号

令和5年2月24日
山形県立天童高等学校
PTA広報部

コロナ禍での今後のPTA活動



PTA会長
奥山 秀信

本年は昨年より規制が緩くなったとはいえ、令和二年から続くコロナ禍のなか、本年度もPTA活動にご理解とご協力をいただきました保護者の皆様、たいへんありがとうございました。感謝申し上げます。

生徒においては、昨年同様に部活動や学校行事が制限され、特に三年次のご家庭では、就職か進学かという将来の進路を決める段階で、ご苦労や葛藤があったと思います。

PTA活動においては、昨年同様に会合等はほぼ開催がなく、部活を通して保護者間の親睦を深めることはできませんでした。この状況だからこそ、PTA活動をどのようにしていくことが望ましいのか、負担が少なく参加しやすくなるかを来年度は考えて頂ければと思っております。来年度は少しでも環境が改善されていることを願っております。

今年度を振り返って



校長
田村 光穂

日頃より本校の教育活動に多大なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。また、三年次保護者の皆様、お子様のご卒業誠にありがとうございました。

感染症による影響が続く中でしたが、今できることに最大限チャレンジした一年であったと思っております。三年ぶりの参加となった天童桜まつり「人間将棋」や夏祭りの花笠パレード、そして大いに盛り上がったクラスマッチや天高祭、関西方面修学旅行など、様々な場面で生徒たちの笑顔と仲間と共に成長する姿が見られました。また、進路や地域課題に向き合う探究活動「TONARI(となり)プロジェクト」が今年度新たにスタートしたほか、一人一台端末(PC)の活用や、普通教室における無線LANのアクセス改善など、学習環境も益々充実してまいりました。

今後、子どもたちの健やかで確かな成長と進路目標達成のため、全職員で教育活動の充実推進に努めてまいります。保護者の皆様には、変わらぬ温かいご支援をどうぞ宜しくお願いいたします。

年次主任より

1年次

「青春（アオハル）」



一年次主任
影山 敦司

入学以来、一年が経ちました。まさに「光陰矢のごとし」ですね。これまでの高校生活をおし、確かな手応えを掴めた人、学習等のつまずきから挫折を味わった人と様々でしょうが、きつと経験した一つ一つが長い人生を歩む上で必要な「生きる力」になっているはずです。

高校時代は一生の中で一番多感な時期で、青春そのものと言えます。これからも笑顔、希望、周囲への感謝の気持ちを大切に、精一杯頑張ります。



2年次

『3年ぶり……』



二年次主任
後藤 功

学校として3年ぶりに関西方面への修学旅行を実施することができました。しかも、何も遠慮することなく、以前と同じような目一杯の行程。生徒たちも楽しんでくれたと思います。朝は5:00出発、ほぼ丸4日間生徒と一緒に。そんな中、一緒にいて実感したことがあります。それは『生徒はいろんな面で成長する。』ということです。生徒達にも後日、伝えました。本当に立派なものでした。一つ一つ説明はしませんが、来年度いろいろなことで期待できそうです。そう信じていることができます。



3年次

運命はその人の性格が決める



三年次主任
後藤 篤

芥川龍之介の言葉です。あなたの人生にどんなドラマが起きるか、それはあなたの性格次第です。「そうだとすると性格なんて変えられないよ」うん。性格を変えるのは難しいよね。でもね、言葉を変えていくと性格が変わるんですよ！言葉が変われば、運命も変わるのであります。「初めに言葉ありき」



ともに



前期生徒会長
伊藤 透真

私達の高校生活は常にコロナウイルスとともにありました。この天童高校を受験する時からコロナウイルスが流行したため、入試試験でも今までは違いう形で入学しました。学校生活でも常にマスクをつけていなければならなかったり、昼の時間は会話をせず前を向かなければならなかったりなど思い描いていた高校生活とは全く違うものでした。何も出来なかった後悔はありますが、またみんなと会ったら酒の肴にでもして、笑い話にでもできたらいいです。

我道慕進



後期生徒会長
伊藤 聖蓮

この度生徒会長に就任しました伊藤聖蓮です。前会長の透真さんの思いと歴代の先輩方が残してくださった伝統を継承し天高生が学校生活をより良いものにできるよう精一杯努めますのでよろしくお願います。さて、コロナ禍の規制が緩和されている現在、私は沢山新しい挑戦をしようと考えています。アント二才猪木さんの一文である「迷わず行けよ行けばわかるさ」を motto とし天高を飛躍の一年にし、日々努力し慕らに進んでいきます。

天高祭を振り返って

天高祭実行委員長 名和 侑里

今年度は、二・三年生だけでしたがクラス企画を行い、よりクラスのきずなを深めることができたと思います。コロナ禍で地域の方や保護者の方に来てもらうことができなかったのは悲しいですが、全校生徒皆さんのおかげですばらしい天高祭を造り上げることができました。ご協力ありがとうございました。



クラスマッチを振り返って

体育委員長 伊藤 美咲

今年度は去年よりも制限があり、その中でクラスマッチを楽しんでもらうために競技を変更しました。初めて行う競技もあり、体育の授業などでルールの確認を行ってもらいました。当日は、運営が上手く、二日間、とても楽しくクラスマッチができました。



令和4年度 PTA 専門部活動報告

今年度を振り返って

総務部長 安孫子 敦

今年度も、新型コロナウイルス感染拡大により多くの行事が縮小、中止となる中、第五〇回村山地区高等学校PTA研修会に、大勢のPTAの方々にご参加いただきました。ありがとうございます。引き続き皆様のご協力をお願いいたします。

広報部の活動報告と抱負

広報部長 高橋 宏治

今年度は、コロナ禍の影響が予想されたことから行事等の縮小が懸念され、「天馳ける夢」の発行は一度のみとなりました。寄稿して頂いた皆様や、工藤先生の御協力に感謝致します。来年は多くの行事が開催され、より多くの想いを伝えられることを願っています。

今年度を振り返って

生活指導部長 遠藤 明

今年度は二回の交通安全街頭指導と、三年ぶりに開催された天童夏まつりの巡回指導を行いました。役員の皆様ご協力ありがとうございました。夏祭りでは、パレードに

参加、見学に来た天高生達の生き生きとした姿を見ることが出来たので、とても良かったです。

環境整備部の活動について

環境整備部長 早坂嘉津雄

コロナ禍でまだまだ行動に制限があった中ですが、春と秋の活動で委員会の皆さんや一年生の皆さんにご協力いただき、今年も無事活動することができました。皆さんが植栽したプランターが天童高校内外を明るく彩るこの素敵な活動が、今後も末長く続けられるように願っております。



今年の振り返り

保健体育部長 福田 学

保健体育部は、前年度に続き様々な行事が縮小となり残念ながら保健体育部としての活動が出来ませんでした。活動が出来なかった事は心残りとなりますが、来年度こそ環境が改善され、コロナ禍前と同様の行事が出来る事を期待しております。

「総合学科」での学び



教頭 高橋 俊彦

本校は、大正九（一九二〇）年開校、平成十一（一九九九）年に総合学科に移行し、現在の教育目標「進取」「自律」「融和」も定められました。総合学科は、幅広い科目から選択して学び、「産業社会と人間」等の科目を通じて、職業や進路の学習に取り組み、将来の方向性を定めていくことが特徴です。一例として、本校も2年次には約五〇〇通りの選択が可能です。令和三年一月の中教審答申「『令和の日本型学校教育』の構築を目指して」では、新たな時代に求められる総合学科の姿として、教科・科目等のつながり、外部人材や地域資源の活用が述べられました。コロナ禍以前に近い活動が可能になってきました。保護者の皆様には本校の教育活動の一層のご協力をお願いいたします。

編集後記

PTAだよりが皆様のご協力により無事発行する事ができました。子ども達の普段見ることのできない姿をお届けできれば嬉しいです。

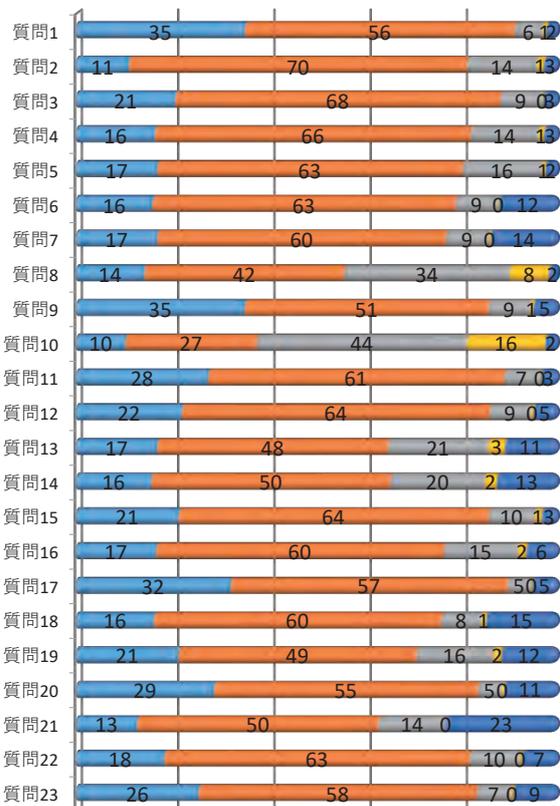
広報部副部長 鎌倉 義治



令和4年度 保護者による学校教育評価（回答数407）

Table with 4 columns: 番号 (Question No.), 評価項目 (Evaluation Item), プラス評価 (プラス評価), 昨年度のプラス評価 (Last Year's Plus Evaluation). Includes a legend for plus evaluation percentages and a note about the survey method.

- Legend for response categories: 1 よくあてはまる, 2 大体あてはまる, 3 あまりあてはまらない, 4 全くあてはまらない, 5 判断できない



質問1で「よくあてはまる」「大体あてはまる」と答えた方（371人）の回答
・どのような時に天童高校に入学させてよかったと思うか（複数回答可）

- A. 学校行事が充実 82人 B. 部活動が充実 141人
C. 授業が充実 91人 D. 進路指導が充実 160人
E. 友人関係が充実 193人 F. ボランティアが充実 37人
G. その他 41人

- ・理解のある先生に恵まれた
・学校生活環境が本人の希望に合っている
・自宅から近い
・子どもが楽しく通っている
・学校の雰囲気が良い
・先生たちの対応が良い
・親身になって相談に乗ってくれる
・総合学科で専門的に学べる
・進路指導がきちんとしている
・生徒に寄り添い相談に乗ってくれる